



マウンテンバイクと言えば多くの方がどんな物かイメージできると思います。あの未舗装路を走るための自転車です。でもヒューストンに多数のマウンテンバイク用トレイルがある事をご存知の方は多くないかも知れません。一例を挙げると、Sugar Landにはよく整備されていて乗りやすいトレイル、CypressとSpringにはそれぞれ中～上級者でも楽しめるセクションが多いトレイルがあります。メモリアルパークは自然を多く残したチャレンジングな所、三水会センター近郊のBuffalo Bayou沿いは狭くてちょっと乗りにくい所など、ちょっと場所が変わるだけである違った顔を見せるトレイルが多数あるのです。これらは市や郡が正式にマウンテンバイク用の公園として認めています。愛好家が勝手に乗り入れていると思っていた私は、初めてそれを知った時は日本ではありえないアウトドアライフ環境だと感動した物でした。



一度マウンテンバイクに乗るとこれがまた楽しいのです。舗装路を走るとはひたすら漕ぐだけの我慢大会になりがちですが、トレイルでは動きが三次元になります。まるでジェットコースターのように、下ったかと思えばその勢いで登りながら右に左に曲がる区間もあります。上級者になるとジャンプしていく人もいます。危なくないのか？と言われるとある程度危険を伴います。そのためヘルメット等防具着用は必須で、かつ無理をしないペースで楽しんでいます。難易度の高いセクションはバイクを押しして通過する事も多いです。

トレイルはエンジンやモーターがついていなければ誰でも入れます。お散歩やトレイルランをしている方もかなり多いです。ルールがあり、速い人が遅い人を抜く場合は事前に声かけをします。自転車は「ライダー」、ランナーは「ランナー」。ライダーが散歩中の方を左から抜く時は「ライダー・オン・ユア・レフト」、又は単に「ライダー」と後から声かけをします。見通しが悪い区間では、誰もいなくても「ライダー」と声かけてから進入します。

初期投資こそかかりますが、ほとんどのトレイルは無料で開放されていて低ランニングコストで楽しめるスポーツです。私達はやっと初級を卒業したレベルの日米男女混合チームです。週末にゆっくり目のペースでグループ走行をしています。ご興味ある方、自転車乗られていた方、楽しみながら体を動かしたい方、お試して一緒に乗ってみませんか？ぜひ私までコンタクト下さい！お待ちしております！

(川添 賢一 kkawazoe@comcast.com)

Houston Walker

■開催中 - Jan. 7

Galaxy Lights@ NASA Space Center Houston
クリスマスシーズ恒例、宇宙センターのイルミネーションです。夜6時から10時までオープンしていますが、当日券の販売は9時までとなっているのでご注意ください。

■Nov. 17 - Dec. 30

CHRISTMAS CAROL@ Ally Theatre
チャールズ・ディケンズ作「クリスマスキャロル」が今年も上演されます。意地悪でどケチなスクルージおじさんが、幽霊との出会いによって次第に変わっていく心温まる名作です。上演は訛りのきつい英語ですが、一度は観劇してみたいですね。

■Nov. 28- Dec. 24

The Ugly X-mas Sweater Musical @The Hobby Center
アメリカ人なら一枚は持っている？！雪だるまやトナカイなどクリスマス柄の「アグリーセーター」。その名の通り、ダサイセーターをめぐるコメディ・新作ミュージカル。ぜひ自慢のアグリーセーターを着てお出かけください。

■Dec. 1-3

Dickens on The Strand @ Strand Historical District, Galveston
ディケンズと時代を同じく、テキサス共和国の首都として栄えたガルベストンには、ヴィクトリア様式の歴史的建造物が数多く保存されています。今年50周年となるこちらのイベントでは、ディケンズが生きた19世紀のロンドンがガルベストンに蘇ります。コスチュームに身を固めた紳士淑女のバレードやス

テージショー、ショッピングをお楽しみください。12月1日(金)は入場無料。

■Dec. 3

Holiday Sing-A-Long @ First Presbyterian Church of Houston
日本で年末といえば「第九」ですが、アメリカではハレルヤコーラスの「メサイア」がポピュラーです。地域の教会ではメサイアの合唱に飛び入り参加できるところもあり、First Presbyterian Churchのイベントはヒューストンで最も長く続くシングアロングです。

■Dec. 8-9

Snow Globe@ First Baptist Church (Katy)
教会ではキリストの降誕劇を再現するステージが行われます。ボランティアの方々によって行われる劇でも、歌って踊る本格的なパフォーマンスで楽しませてくれます。讚美歌やクリスマスの意味に興味がある方におすすめです。教会メンバーではなくても行くことができます、チケットは早めのご購入をお願いします。

■Dec. 20-23

Very Merry Pops@ Jones Hall
クリスマスを飾る定番曲をブロードウェイの歌手とHouston Symphony合唱団がお届けします。また12/15-17にはクリスマスの伝統、ヘンデルのメサイアコンサート、12/23にはキッズ向けクリスマスコンサートHOLLY JOLLY HOLIDAYも企画されています。

内容は記事執筆時点の情報に基づいています。変更になる場合もありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。

編集後記

ヒューストン駐在も3年目に入り、ずいぶん分かってきましたが、ハロウィーン前になって例年通りずいぶん涼しくなりました。60°Fを切る日も出てきておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この時期になると、そろそろハリケーンの心配も少なくなってきましたね。他方で、来月には寒波の恐れも。暑くもなく、寒くもない、何をするにも一番良い、ヒューストンでは短いこの時期を満喫したいと思います。よく言われる、食欲、読書、芸術の秋。ヒューストンウォーカーには今月もイベント情報がいっぱいです。ぜひ、行楽のご参考にしてください。

商工会では、10月31日に総会、懇親会が盛大に開催されましたので、表紙にてご紹介しております。また、前号に引き続き、特命理事、私自身を含めた常設委員長の自己紹介も掲載しております。更には8月に開催した定例講演会での「ヒューストン、テキサス生活を満喫する！」を特集しています。話題に上がったお菓子などの試食も配られた中、大好評で終わりましたが、ご参加頂けなかった皆様にも、どんなお勧め(ご自慢?)があったか、覗いてみて頂ければと思います。(編集委員長 稲田徳弘)

ガルフストリームは毎月15日発行です。

編集委員および投稿募集中!

問い合わせ先: sansuikai@jbahouston.org
ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。
<https://www.jbahoustongulfstream.com/>

発行: ヒューストン日本商工会
発行責任者: 石川隆次郎
編集委員長: 稲田徳弘
構成・編集: ガルフストリーム編集委員一同